春期シドニー研修

プログラム区分	語学研修
主幹部署・問合せ先	世界教養学科
研修先国・都市名	オーストラリア・シドニー
研修先	マッコーリー大学
プログラム概要	本研修は、「世界で活躍できるグローバル人材」を目指す世界教養学科生が、重厚な世界観を養うことを目的としたプログラムです。研修は多民族・多文化国家オーストラリアのシドニーにあるマッコーリー大学(Macquarie University)で実施されます。 午前中は名外大生のために特別に設けられた教養プログラムを受講し、文学、社会学、政治学などの学部授業の聴講も行います。実際の大学講義に触れることで、学術的な視野が広がり、自身の興味・関心を深める貴重な機会となります。 午後は、中国、韓国、中東、東南アジア、ラテンアメリカなど多様な背景を持つ学生とともに、習熟度別クラスで英語の4技能を強化します。加えて、多文化教育が進むシドニー市内の小学校やオーストラリア準備銀行内の通貨紙幣博物館への訪問など、フィールドワークも充実しています。 また、現地の大学生と交流する「Buddy Program」や、フードバンクでのボランティア活動を通じて、実践的な英語運用力と異文化理解を深めることができます。 期間中は、多様な文化背景を持つ家庭でのホームステイを通じ、日常生活の中でも生の英語に触れる環境が整っています。 この研修は、語学力の向上のみならず、国際的な視野を養い、今後の学習や学生生活をより充実させる内容が詰まった貴重な機会です。
日程	出発予定時期: 2026 年 2 月中旬 帰国予定時期: 2026 年 3 月下旬 期間: 5 週間
単位認定	海外研修ⅢA(4 単位)
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科:国際日本学科
語学研修の有無	有
引率者の有無	有
住形態	ホームステイ
その他	

体験記:世界教養学科

春期オーストラリア海外研修に参加して

氏名:古村 修人(2023年度参加)

私はシドニーに約1ヶ月間滞在し、多民族国家ならではの体験をしました。

平日の午前はマッコーリー大学の留学生のための英語の授業を受講しました。テキストを進めるだけではなく、グループでショートフィルムを制作したり、先生が持ってきてくださったオーストラリアのお菓子を食べたりして、さまざまな方法で文化を学びました。午後は大学のプログラムに参加しました。バディープログラムでは現地の学生と交流できました。そこで出会った友人とブルーマウンテンに行き、一生の思い出ができました。また、レクチャーオブザベーションの時間には、現地の学生が受講している講義を見学しました。文学、会計学、医療など幅広い学問を英語で学ぶことができました。キャンパス内では、アボリジナルアートやアボリジナルのための建造物を見ることができました。このことから、アボリジナルの土地や自然に感謝を示しているということを知りました。

私のホストファミリーはイスラエル出身のご夫婦だったので、オーストラリアの文化とイスラエルの文化の両方に触れることができました。ヘブライ語でシャバットと呼ばれる安息日の習慣を体験したり、政治や歴史についてお話を聞いたりしました。また、ホストファミリーから学んだことをより深く知るために、普段あまり見ていなかったニュースや解説を見るようになりました。この研修を通して、文化を学ぶには、現地に赴いたり、現地の人に会ってみたりしないと分からないことがあると実感しました。今後も海外研修や留学に挑戦し、現地でしかできない学びを追求したいです。



